

令和 5 年度指定管理者評価結果

評価対象期間	令和 5 年 4 月 1 日～ 令和 6 年 3 月 3 1 日	施設所管課	生涯学習課
施設名	夢広場はるひ（清須市立図書館・清須市はるひ美術館・はるひ夢の森公園）		
指定管理者	TRC・名古屋三越グループ共同事業体		
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日		

評価結果

評価項目	評価結果	評価、改善すべき点等
1. 施設サービスの 実施体制	A	人員体制、利用料金の取り扱い、記録管理、個人情報保護、業務報告書などの情報について指摘すべき課題はなかった。危機管理については避難訓練、通報訓練、消防訓練、救急訓練などを年に 3 回実施し職員の防災教育に努めた。
2. 市民サービスの 内容や水準	A	利用者への言葉遣い、接客など適切に対応していた。また、ホームページについては適宜更新し、新しい情報を提供していた。 苦情・要望については内容を検討し、可能な案件については対応している。 施設や備品については、概ね良好に管理できていた。 図書館と美術館のコラボ企画については、定例開催のはるひ美術館館長アートトークや美術館の展覧会に因んだ企画を図書館で開催し、連携を図った。
3. 施設の収入支出 の状況	A	支出が上回ったが指定管理料で賄っているため問題はないと捉えている。 電気・ガス料金の価格高騰分については支援を行った。
総合評価	A	令和 5 年 5 月に新型コロナウイルス感染症法上の分類が 5 類に移行されたことに伴い、図書館においては、学習席・閲覧席の全席開放、イベント等の制限を設けることなく開催した。美術館においては、特別展は家族連れを中心に多くの来館があった。 また、令和 5 年度に始まったあいち県民の日においては、図書館・美術館共に関連イベントを企画・実施。急な依頼であったが柔軟に対応できたことを評価した。なお、図書館では、愛知県図書館との連携企画展示の依頼を受け、県図書館 1 階にて市観光協会、清洲甲冑工房、あいち朝日遺跡ミュージアムなど団体や市内事業者の協力を得て展示を行うなど清須市を積極的に宣伝した。 公園利用については、申請時に十分な聞き取りを行い、他の利用に支障が出ないよう配慮した。管理については概ね適正に行うことができた。

S＝優良、A＝良好、B＝課題含、C＝要改善

参考統計

○図書館関係

（各年度 3 月末現在）

	年度	入館者数	貸出人数	貸出冊数
図書館	3	129,461 人	55,063 人	287,891 冊
	4	155,741 人	58,314 人	301,662 冊
	5	182,185 人	59,882 人	303,667 冊

○美術館関係

	年度	入館者数	開館日数	観覧料等収入額
美術館	3	9,321 人 (うち特別展 1,930 人)	239 日	1,425,690 円 (うち特別展 1,020,150 円)
	4	9,027 人 (うち特別展 1,208 人)	260 日	1,172,700 円 (うち特別展 430,300 円)
	5	17,820 人 (うち特別展 8,653 人)	266 日	5,342,310 円 (うち特別展 4,716,600 円)
公園	3	—	—	624,480 円
	4	—	—	744,650 円
	5	—	—	942,740 円